

道内のごみ焼却施設の検討例

No.	項 目	苫小牧市	北見市	札幌市
1	施設名	・ 沼ノ端クリーンセンター	・ クリーンライフセンター	・ 白石清掃工場
2	稼働開始	・ 平成11年3月	・ 平成13年4月	・ 平成14年12月
3	稼働年数	・ 18年経過	・ 16年経過	・ 14年経過
4	メーカー 処理方式	・ メーカー：JFEエンジニアリング ・ 処理方式：ストーカ式	・ メーカー：パプコック日立 ・ 処理方式：流動床方式	・ メーカー：タクマ ・ 処理方式：ストーカ式
5	施設規模	・ 焼却施設 210t/24H(105t/24H×2炉) ・ 不燃・粗大施設 75t/5h	・ 焼却施設 165t/24H(55t/24H×3炉) ・ 不燃・粗大施設 65t/5h	・ 焼却施設 900t/24H(300t/24H×3炉) ・ 不燃・粗大施設 なし
6	建設費	・ 約127億円	・ 約55億円	・ 約570億円
7	検討開始	・ 平成24年度	・ 建設当初から施設の稼働目標年を30年間として、延命化工事を実施している。 ・ 延命化工事 H26～H30（5年間） 費用：約23億円	・ 建設当初から施設の稼働目標年を40年間として、延命化工事を実施している。 ・ 延命化工事 H27～H30(4年間) 費用：約37億円 H38～H41(4年間) 予定
8	検討内容	・ 施設の延命化 費用：約42億円 ・ 施設の建替え 費用：約151億円		
9	比較検証	・ 施設の維持管理経費を含めた、環境省策定の「廃棄物処理ライフサイクルコスト算出例」に基づき比較検証		
10	今後の方向性	・ 平成26年度決定 施設の延命化（15年間） 延命化工事：H27～H29（3年間）		
11	稼働目標年	・ 平成44年度 （稼働から34年目）	・ 平成42年度 （稼働から30年目）	・ 平成53年度 （稼働から40年目）